

# パルシステム生産者・消費者協議会

## 2016年度 上期関西・以西ブロック会議 開催報告

パルシステム生産者・消費者協議会  
事務局

- ・2016年6月27日(月)～28日(火)に沖縄県石垣市(石垣島)にて、有限会社 真南風(まはえ)を受け入れ産地として上期関西・以西ブロック会議を開催しました。
- ・真南風はパルシステムにパイナップル、塩等の供給を行っている産地です。
- ・参加者は合計55名(18産地・39名の生産者、中山義隆石垣市長、川満栄長竹富町長、生消協4名(大津代表幹事、木村消費者幹事、小田消費者幹事、中山消費者幹事)、株式会社ジーピーエス 野村専務ほか3名、株式会社パル・ミート 大泉専務、パルシステム連合会 原専務、渋澤常務ほか3名)となり、これまで開催してきた関西・以西ブロック会議でも最大の人数となりました。
- ・生消協およびパルシステムグループの方針説明のほか、受け入れ産地プレゼン、石垣市の現況説明 石垣市長、竹富町の現況説明 竹富町長、講演「沖縄八重山諸島の地域おこしと農業」(竹富町農政課長)を行い、終了後に石垣の古民家を活用した懇親会場にて交流を行いました。
- ・2日目はパイナップル、マンゴーの圃場及びサンゴを守る環境保全活動(しらほサンゴ村・WWFサンゴ礁保護研究センター)の視察を行いました。
- ・会議が行われた2日間は、34℃を超える気温となり、湿度が高く、日常生活圏とは全く異なる環境でしたが、特異な土壌、気候、地域性を活用した農業生産から学び、活発な質疑が行われました。
- ・今年度より導入している他ブロック役員の交流として、東北・北海道ブロックから戸澤幹事、関東・中部ブロックから矢内幹事に出席いただきました。
- ・次年度の関西・以西ブロック会議は、広島県にてJA広島果実連を受け入れ産地として開催することが決定しました。



・有限会社 真南風スタッフの空港お迎え



・会議の様子



・懇親会の様子



・パイナップル圃場視察



・マンゴー圃場視察



・消費者幹事報告

以上